

# 英語ⅡC

必修

開講年次：1年次後期

科目区分：演習

単位：1単位

講義時間：30時間

■**科目のねらい**：「英語IC」で培ったスピーキング力、プレゼンテーション能力をさらに向上させ、一定レベルの内容を英語で発信する力を養う。同時に、ある程度複雑な内容のネイティブの会話や説明などを正確に理解できるように、CD等の教材を活用し、更なるリスニング力の向上を目指す。

■**到達目標**：①英語で自らの考えや意見を論理的に発信できる力を身につける。  
②論理的な内容の英語を聞いて理解できる力を身につける。

■**担当教員**：

山田 パトリシア バマイ モクター

■**授業計画・内容**：

第1回 Orientation

第2回 Unit 6 Love & Marriage (building strong relationships)

第3回 Unit 7 Jobs (choosing work and applying for jobs)

第4回 Unit 7 Jobs (men's / women's roles in work)

第5回 Unit 8 Shopping (shopping and the environment)

第6回 Unit 9 School (schools in Japan)

第7回 Unit 9 School (problems at school, alternative schools)

第8回 Unit 10 TV and Movies (the negative influence of TV, selecting the news)

第9回 Unit 10 TV and Movies (excessive spending in the movie industry)

第10回 Unit 11 Nature (respecting nature)

第11回 Unit 11 Nature (environmental problems)

第12回 Free Topic (handouts)

第13回 Preparation for the group presentation

第14回 Preparation for the group presentation

第15回 Final Exam (Group presentation)

\*スケジュールは事情により変更の可能性もある。

■**教科書**：TOPIC TALK ISSUES (Second Edition) EFL Press

■**参考文献**：授業中に担当教員が指示する。

■**成績評価基準と方法**：

評価方法	到達目標		評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②		
定期試験	◎	◎	トピックの理解力、発表能力、思考の流暢さ、文法、発音などを総合的に判断する	50
授業態度	◎	○	積極的な姿勢	30
発表	◎		自らの考えや意見を発表することを重視する	
課題・作品	○			10
出席			2/3以上の出席(出席が2/3に満たない場合、定期試験の受験資格を失い、単位を修得することができません)	10
その他			遅刻3回で欠席1回とみなす	

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：英語に関する全ての科目

■**その他 (学生へのメッセージ・履修上の留意点)**：この授業は英語のネイティブ・スピーカーの教員により、すべて英語で行なわれる。辞書を必ず持参すること。また授業中の積極的な発言が評価の対象になることに留意すること。